

## 「エコマネジメント長野」警察グループ環境方針

警察グループでは、県の「エコマネジメント長野環境方針」（平成28年4月1日決定）を踏まえ、事務事業に伴い発生する温室効果ガスの削減や環境負荷の低減を、次に掲げる取組により推進します。

- ◎ 警察施設の省エネルギー化
  - ・ 警察施設の新築、改築等に当たっては、省エネ効果の大きい設備機器や自然エネルギーの導入を推進する。
  - ・ 警察署、交番等の照明のLED化を推進する。
  - ・ 安全・円滑な交通の確保と環境負荷の軽減に資する交通信号機のLED化を推進する。
- ◎ 仕事改革
  - ・ 日常の業務を見直し、業務の一層の合理化・効率化を推進する。
- ◎ 環境犯罪の取締り
  - ・ 自然環境破壊につながる悪質な廃棄物不法投棄事犯の積極的な取締りを推進する。

この他、基本的な省エネルギー・省資源の取組として以下の取組を継続していきます。

- 昼食休憩時の消灯
- 廊下、トイレ及び給湯室の不要時・不要場所の消灯
- 冷暖房の適正な温度管理
- エコドライブ及びアイドリングストップの推進
- 両面印刷の活用

この環境方針は、全ての警察職員に周知するとともに、広く一般にも公表します。

平成31年4月1日

長野県警察本部長

伊藤泰亮